

# 「世界中の子どもに教育を」キャンペーン 2009 持ち帰り用学習シート



## ◆復習クイズ◆ お家の人と一緒にやってみよう！ <答えは裏面下>

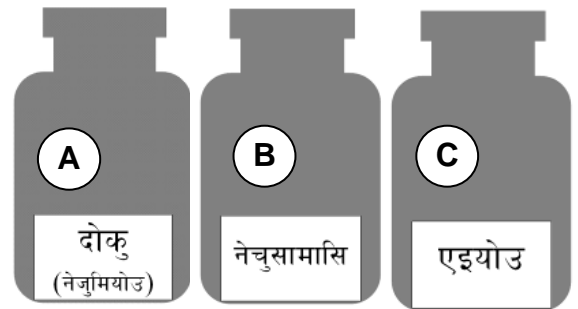
Q1. アフガニスタンでは、読み書きができない大人はどれぐらいいる？

- A. 10人中7人      B. 10人中5人      C. 10人中3人

Q2. 子どもが病気になった！

「子どもが高熱を出して苦しんでいます。でも近くに病院はなく、医者のある町へ出るには山道を1日歩いた上にバスに7時間も乗らなければなりません。

いつもは先生が薬を出してくれますが、先生は町に行っていて留守でした。薬ビンのようなビンが3つありますが、何と書いてあるか分かりません。さあ、どのビンを選びますか？」



## ◆デブリ・クマリさん(11才、インドの少女)◆



私の名前はデブリです。先祖代々から続く借金のために、家族全員は毎朝3時に起こされ、夜9時まで働かされていました。私が働き始めたのは5才のときです。大きな石を細かく砕いて、トラックにのせる仕事をしていました。それが当たり前だと思っていたので、7才でNGOに助け出されるまで、「自由」になることを想像したこともありませんでした。

働いていたときはフルーツを見たことがなくて、初めてバナナを手にしたときには、皮をむかずに食べようとしてしまいました。紙を見たこともありませんでした。

助け出された後に学校に通い、読み書きを教わりました。今は学ぶことがどんなに大切かを人に伝える活動をしています。そのために、村で15人の子どもたちが小学校に通うようになりました。いつか、先生になることが夢です。

今日世界では、7,500万人の子どもたちが学校に通えず、7億7,600万人の成人が読み書きできないと言われています。読み書きができない人のうち、3分の2が女性です。

## ◆文字の読み書きができると、どうなる？

- ・母親が読み書きできると → 5才までに死んでしまう子どもが減ります。
- ・女性が読み書きできると → より多くの女の子が小学校に通うようになります。
- ・大人が読み書きできると → 小学校5年生まで学校に通える子どもが多くなります。
- ・読み書きできる人が多い国は → 平均寿命が長く、一人あたりの収入も多く、農作物も多くとれます。

## 「世界中の子どもに教育を」キャンペーン実行委員会の構成団体(NGO)

一人でも多くの子どもが教育を受けられることを願って、180ヶ国のNGOや教職員組合が協力して、毎年4月に教育のための世界キャンペーンを行っています。昨年は、日本で2万5,000人以上、世界では880万人が参加しました。日本で実行委員会をつとめた以下のNGOは、市民の立場から途上国における教育支援を行っています。また、国内では多彩に機会を設け、みなさんの参加を呼びかけています。

団体	主な活動	ご家庭でできること
 (特活)ACE 03-3835-7555 <a href="http://acejapan.org/">http://acejapan.org/</a>	すべての子どもが希望を持って暮らせる社会を目指し、「児童労働」の撤廃と予防に取り組んでいます。チョコやサッカーボールなど身近なモノを通じて児童労働を伝える活動や、インド・ガーナの子ども支援を行っています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性&amp;子ども大歓迎、家族でチャリティフットサル大会参加</li> <li>・月々1000円～ マンスリーサポーター</li> </ul>
 (特活)オックスファム・ジャパン 03-3834-1556 <a href="http://www.oxfam.jp/">http://www.oxfam.jp/</a>	オックスファムは世界100か国以上で、貧困から立ち上がる人々を支援し、貧困の根本的な解決を目指し活動する国際協力団体です。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハンガーバンク(世界の食料格差を体感するワークショップ型ゲーム)ほか</li> <li>・写真展リレー(パネル貸出:無料)</li> <li>・英語で学ぼう 世界の貧困</li> <li>・FOR ALL キャンペーンに参加</li> </ul>
 (社)シャンティ国際ボランティア会 03-5360-1233 <a href="http://www.sva.or.jp/">http://www.sva.or.jp/</a>	アフガニスタン、カンボジア、ラオス、タイ、ミャンマー(ビルマ)難民キャンプで、おはなし、出版などの図書館活動と学校建設を中心とした教育・文化支援活動を行っています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親子で一緒に、アジアの言語の翻訳シールを絵本に貼る「絵本を届ける運動」(有料)</li> <li>・アジアのクラフトを購入して現地の母親や女性たちを支援</li> </ul>
 (社)セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン 03-3516-8932 <a href="http://www.savechildren.or.jp/">http://www.savechildren.or.jp/</a>	子どもの権利の実現を目指し、世界120か国以上で子どものための支援活動を展開しています。国内では、日本の子どものための教育事業“Speaking Out～みんなと一緒にはなそう～”を実施しています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加型学習プログラムに参加(地域の活動やイベントとして)</li> <li>・教材を利用して、家庭や地域の子どもと一緒に、国際協力について学習</li> </ul>
 (財)日本フォスター・プラン協会 (プラン・ジャパン) 03-5481-0030 <a href="http://www.plan-japan.org/">http://www.plan-japan.org/</a>	途上国49か国の子どもたちとともに地域開発を進める国際NGO。途上国の子どもを手紙で応援するプラン・スポンサーシップが活動の基盤です。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども向けイベントに参加</li> <li>・お子さまと一緒に、子ども向けウェブサイトでクイズに挑戦!</li> <li>・子ども向け冊子(無料)</li> <li>・支援者となり、お子さまと同年代の途上国の子どもと手紙などで交流</li> </ul>
 (特活)フリー・ザ・チルドレン・ジャパン 03-3835-0221 <a href="http://www.ftcj.com/">http://www.ftcj.com/</a>	子どもが主体的に活動することを大切にしています。つまり、「子どもが子どもを支援する」国際協力を合言葉に活動しています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国各地の支部の子どもを支援するおとなサポーター募集</li> <li>・若者、大人向け書籍</li> <li>・FTCJが支援する途上国のこどもたちとの文通交流</li> </ul>
 (特活)ラオスのこども 03-3755-1603 <a href="http://deknoylao.org">http://deknoylao.org</a>	ラオスの人々の絵本、紙芝居などの作品作りを応援し、小学校などに届けています。日本では、日本の絵本にラオス語を貼り、ラオスに送るボランティア活動に多くの人が参加しています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の絵本にラオス語の翻訳を貼ってラオスに送りませんか。貼った人のサイン入り絵本が子どもたちに楽しく読まれます。</li> </ul>

- ◆クイズの答え◆
1. A (アフガニスタンでは読み書きができる人の割合は28%です)
  2. B (ネパール・インドで使われている文字を使って、Aは「毒(ネズミ用)」、Bは「熱冷まし」、Cは「栄養」という日本語の発音が書かれています)